

令和6年 萩市議会9月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	4	小 林 富	9月9日午前
2	13	関 伸 久	
3	3	岡 崎 隆 志	午後
4	14	西 中 忍	
5	2	浅 井 朗 太	
6	17	宮 内 欣 二	9月10日午前
7	6	松 浦 誠	
8	5	瀧 口 治 昭	午後
9	12	森 田 哲 弘	
10	10	佐々木 公 惠	
11	9	石 飛 孝 道	9月11日午前
12	8	森 田 宗 和	
13	7	村 谷 幸 治	午後
14	11	美 原 喜 大	
15	1	水 津 和 男	

質問順位	1	質問者	小林 富 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市が実施する入札状況と人手不足対策について	<p>1. 総務委員会による昨年の所管事務調査でも指摘したように萩市が実施する入札において不落または不調等が発生しています。その背景や原因をどのように分析していますか。</p> <p>2. 一因である物価高騰や人手不足にかかる費用の上昇など厳しい現状においても適切な入札が実施できるよう対策をすべきと考えますが、どのように取り組みますか。</p> <p>3. 慢性的な人手不足によりどの業界・業種も深刻な状況ですが、建設業においてはこれまで担ってきた人材が高齢化を迎えることもありさらに深刻となるとのことです。</p> <p>その対策として萩市全体での人手確保に向けた対策に加えて、就職活動など職業選択時に興味を持ってもらうこと、そして、それ以前の段階から業種への興味・関心を持ってもらうための施策が必要と思いますが、どのように連携・取り組みますか。</p>		
2. 小中学校における諸課題にコミュニティスクールを更に活用出来ないか	<p>1. 各学校に設置されているコミュニティスクールを更に活用して学校における課題や目指す学校像などに向けて活発に議論することを萩市として促し、より良い萩市の教育環境を整備するべきと考えますが、現状と今後のコミュニティスクールをどのように考えていますか。</p> <p>2. 現在、各学校ではさまざまな取組をいただく一方、学校内部での問題や教職員の休職などさまざまな問題もあると考えます。このような学校現状にこそコミュニティスクールを活用して解決につなげていきたいと考えますが、どのように対処しますか。</p> <p>3. 部活動の地域移行は、当事者である子どもたちや保護者、地域の方々とコミュニティスクールを活用して今後に向けてしっかり議論、そして、進めるべきと考えます。</p> <p>少子化に伴い学校単位でのスポーツ維持が困難となること、子どもたちが取り組みたい活動も運動部に限らず多様化していることなどこれらのニーズを把握し、令和8年度からは休日部活動を地域クラブ活動へ移行されることからむしろ受け皿確保に向けた取組を加速するべきであり、そのためにはコミュニティスクールでの議論が必要と考えるが、今後どのように取り組みますか。</p>		

質 問 項 目	質 問 事 項 及 び 要 旨
<p>3. 伝統産業品である萩焼の振興のための原材料確保が急務ではないか</p>	<p>1. 先の6月定例会で上程された萩伝統産業海外マーケティング事業において萩焼が対象となり「萩」の知名度向上を図ることを目的に実施されました。まずはその実施結果をお聞きします。</p> <p>また、萩焼は原材料である見島土を取り扱う事業者は業務を停止、大道士においても確保が難しくなることが予想されます。国や県など広域に連携し、調査や原材料確保体制など関係者と協議して早期に確立すべきと考えますが、どのように計画を立てて取り組みますか。</p>

質問順位	2	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
<p>1. 松本地区における 県道萩篠生線の拡 幅工事の見通しに ついて</p>	<p>1. 県工事として行われている県道萩篠生線の拡幅工事の見通しと松本地区における下水道の敷設状況についてお訊ねする。現在、電線の地下埋設工事が一部区域で行われているが、それぞれの事業の進捗と事業完了の見通しは、どのようなものになっているのか。この拡幅工事に併せて、萩市では下水道の敷設も計画しているところである。かつて、小職の一般質問で道路行政の効率化の観点から、道路の拡幅工事と下水道の敷設工事は同じ段階で行うことが望ましい旨、要望しているところである。</p> <p>次に、現時点で工事が予定通り進んでいないとすれば、何がネックになっているのか。そのネックの解消には、具体的にはどのような手続きが必要なのか、併せてお伺いする。</p>		
<p>2. 松本地区における 土砂災害特別警戒 区域の対応につい て</p>	<p>1. 松本地区における県道萩篠生線北側の土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）について、お訊ねする。過去、大雨時に山側から県道方面に水が流れ出て、道路が冠水し、川のようになるとの事例が報告されている。同地区の住民からは、中ノ倉地区で数年前に発生した土砂崩れのような災害が発生するのではないかと恐れている。</p> <p>県道萩篠生線北側には、住宅も密集していることから、早期の対応をお願いしたいところである。</p> <p>かつて、この問題を指摘した折、山側の地積調査が終わっていないことから、問題の早期解決には時間がかかるとの説明を受けている。</p> <p>そこで、お訊ねする。萩市としては、災害時におけるこの地区の危険分析をどのように行っているのか。</p> <p>次に、問題の解決に地積調査は必須なのか。そして、地積調査は終わったのか。終わっていないければ、いつを目途に終了させるのか。</p> <p>県道北側の山所有者には、高齢の方もいると仄聞している。それが事実なら、権利関係が複雑になる前に早期の問題解決が望ましい。</p> <p>最後に、これらを踏まえて、萩市として問題の解決にどのように取り組むのか、お聞かせ頂きたい。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
<p>3. 御許町交差点の改良により、交通渋滞の緩和と危険性の除去を</p>	<p>1. 御許町交差点の渋滞緩和について、再度お訊ねする。この件については、昨年12月定例会において、すでに質問をしているものである。その折、御許町交差点は、国道、県道、市道で形成される交差点であり、国道管理者では当面交差点改良の予定はないとの答弁を得ている。</p> <p>ただ、渋滞が夕方の帰宅ラッシュ時には慢性的に発生する交差点であることから、小職としては、危険な交差点としての認識を変えてはいない。</p> <p>渋滞が発生するメカニズムについては、すでに認識を共有している。よって、ここでは改めて議論はしない。どうしたら、渋滞の緩和と危険性の除去が進むのかのみについて議論を行いたい。</p> <p>そこで、提案したい。</p> <p>現在、この御許町交差点は、時差式信号になっている。時差の受益者は、県道萩三隅線からこの交差点に進入する車両である。この県道には、右折レーンも存在する。一方、萩バスセンター方面からこの交差点に進入する市道御許町唐樋線は、信号機が短い距離に連続して設置されている片側一車線であり、右折レーンもない。これが渋滞の大きな原因にもなっている。</p> <p>については、時差の受益を県道から市道にシフトできるよう働きかけてほしい。</p> <p>ここで確認するが、時差の受益は、市道よりも県道、県道よりは国道に有利に働くのか。もしそうでなければ、交通渋滞緩和と危険性除去の観点から、時差の受益変更を強力に権利者に働きかけて欲しい。</p> <p>尚、将来的には、昨年12月定例会で申し入れをしたように、市道御許町唐樋線でも右折レーンを設置できるよう交差点の改良に努めて頂きたいことも申し添えておく。</p>

質問順位	3	質問者	岡崎隆志議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩八景遊覧船の違法航行はなぜ起きたか		1. 法令違反が起きた経緯を問う。	
2. 今夏の干ばつによる農業への影響と支援策は		1. 予算の確保と制度設計の準備について考えを問う。	

質問順位	4	質問者	西 中 忍 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 市として個々に合わせた支援の提供はできないか	<p>1. 私は、これまでひきこもるという行動をとる方や人間関係をうまく作ることが出来ない方とその家族等へ、必要な支援が届いていないという現状を踏まえ、市として独自の支援事業を実施するよう、具体的な対策等を提案しながら何度も議論してきました。</p> <p>市としても、支援の必要性と難しさについて理解していただき、いくつかの事業を展開していただいておりますが、まだまだ十分ではないと言わざるを得ない状況だと思っています。</p> <p>あわせて、引きこもるという行動をとる方や人間関係をうまく作ることが出来ない方とその家族などは、抱えている問題や状況にそれぞれ違いがあることから、個々に合わせた支援も必要になります。</p> <p>そこで、市として実施している事業の効果をどのように分析し、今後、どのような事業展開や支援体制が必要と考えているかお尋ねします。</p>		
2. 萩市の景観行政をどう考えているか	<p>1. 萩市は、景観の保全を目的に看板等で大変厳しい規制を行っています。</p> <p>特に看板の規制は、伝建地区や歴史的町並みだけでなく、総合事務所管内や島しょ部など、市内全域が規制対象になっています。</p> <p>そこで、この厳しい規制について市長はどのような考えを持っているかお尋ねします。</p>		
3. 市長は萩市役所という大きな組織の統治が出来ているか	<p>1. 100条委員会での証人尋問の証言等を見聞きしていると、田中市長は自身の立場を理解していないのではないかと感じる場面が多くあり、萩市役所という大きな組織のトップとして組織の統治ができているか疑問を感じていることから、職員から届けられる多くの報告等に対し、適切な指示や対処ができているか心配しているところです。</p> <p>そこで、一例として、令和6年7月25日開催の中核病院に関する特別委員会で保健部長が行った萩保健医療圏に関する発言について、どのような報告を受け、どのように対処したかお尋ねします。</p> <p>また、何が原因で今回の発言につながったと考えているか、あわせてお尋ねします。</p>		

質問順位	5	質問者	浅井朗太議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 学校教育政策について	<p>1. 少子化対策を最大の課題としている萩市政において、子どもたちにとって魅力のある教育環境整備と維持発展は、重要なキーファクターです。子どもたちが、居たいと思える場所、行きたいと思える学びの場にこそ、学びがあります。以下、子どもたちの居場所としての教育環境に係る施策についてお尋ねします。</p> <p>(1) やま学の実施について</p> <p>(2) 萩市の部活動地域移行について</p> <p>(3) 市内PTAの要望について</p> <p>(4) 映画『夢みる小学校』鑑賞の推奨について</p>		
2. 有機農業推進施策について	<p>1. 本年当初予算事業において、有機農業・環境保全型農業推進検討事業が計上されていることなど、有機農業・環境保全型農業推進に係る施策について、萩市の今後の取組みについてお尋ねします。</p>		
3. 庁舎整備事業の進捗について	<p>1. 新たな分庁舎である庁舎整備の進捗状況をお尋ねします。</p>		

質問順位	6	質問者	宮内欣二議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 地域医療の充実について	1. 地域医療充実を求める市民の声にどうこたえるか。 2. 市民病院P C Iの縮小について。 3. 市民病院の経営状況と中核病院形成について。 4. 休日夜間の医療体制について。 5. 医療人材の確保について。		
2. 第3セクター会社(株)たまたがわの経営状況について	1. 第3セクター会社(株)たまたがわの経営状況報告について、市長の経営に関する見解を問う。 2. 短期借入700万円、買掛金、未払金などの貸借対照表、部門別収支、指定管理料などの状況をどう判断するか。 3. (株)たまたがわの漬物は、すでにアグリK Jで製造となっているが、営業権の譲渡はいつまでに渡すのか。対価はいくらだと考えているか。 4. 事業計画、損益計画について、経営改善のための取組みはなにか。		
3. 民間事業者の廃棄物処理施設への他県自治体の一般廃棄物持ち込み処理について	1. 萩市福井にある民間廃棄物処理施設に、徳島県の自治体から廃棄物が3年間にわたって搬入処理されるという情報があるが、事業者からの報告はあるか。 2. 住民に知らせているか。 3. 市はどのように対応するか。		

質問順位	7	質問者	松浦 誠 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 自治体マイナポイントについて	1. 自治体マイナポイント事業の取り組みについて		
2. 高齢者の方の支援について	1. 軟骨伝導イヤホンの購入補助について		

質問順位	8	質問者	瀧口治昭議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩市交通ネットワーク計画について	<p>1. 産業、観光、通勤通学、通院、買い物など交通は日々の生活に欠かすことができない要素です。萩市においては少子高齢化が進む現状や、人口が点在する中山間地域での移動支援として、持続可能で市民ニーズにあった交通体系の姿が求められ、「萩市地域公共交通網形成計画」が多大な時間と労力をかけて作られています。この計画期間は令和2年度から令和6年度までとなっており、昨年9月の全員協議会でも説明がありましたが、今後、五か年の検証と新たな計画と目標が必要となります。</p> <p>その検証のためにでしょうか、住民を対象としたアンケート調査が行われましたが、その調査内容の中で、一点気になる部分がありました。公費を使って公共交通を維持することへの是非ともとれる記述がありました。今後の計画では、地域交通網の維持をすることを目的とするのか、費用対効果を重視して実施していくのか、基本理念をお聞きします。</p>		
2. 東萩駅前の整備とJR山陰本線の活用について	<p>1. これから、東萩駅前広場整備事業が実施されていきますが、鉄道による萩観光の一つの玄関として、修復だけでなく観光の起点として夢ある整備事業と考えられているのか、これも本年3月の全員協議会で、事業実施の説明はありましたが、今後の方針についてお聞きします。</p> <p>2. 駅前広場の整備に併せてJR線の活用案が考えられないですか。鉄道と連動した駅前広場のリニューアルイベントの開催を計画することなど。</p> <p>また、他市ではより密接にJRとの関係を強めるためなのか、JRの株式を取得して株主の一人となるなどの情報もありますが、萩市においてはそのような考えはありますか。</p>		

質問順位	9	質問者	森田哲弘 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市の第三セクターである(株)たまがわへの市の関与について	<p>1. 先の8月23日の臨時議会に報告された萩市の第三セクターである(株)たまがわの令和5年度と令和4年度事業報告と貸借対照表及び損益計算書とT社の漬物事業を運営していない時期の令和2・3年度の事業報告書と貸借対照表及び損益計算書を比較した質問します。</p> <p>2. 萩市の第三セクターである(株)たまがわの経営状況の中の第28期収支計画について質問します。</p> <p>3. 萩市の第三セクターである(株)たまがわの漬物製造部門をアグリKJ(株)に製造委託された後の運営について質問します。</p>		
2. 萩市の第三セクターである(株)たまがわの漬物事業が萩市と提携したアグリKJ(株)に事業譲渡されたことで今後予定されている萩市企業立地促進奨励金について	<p>1. T社と契約はしたが契約完了していない機械器具等が、なぜ(株)たまがわからアグリKJ(株)に有償で売買されたのですか。</p> <p>2. アグリKJ(株)に新規事業に対して、萩市企業立地促進奨励金が支出されることのお知らせがありました。アグリKJ(株)と(株)たまがわの事業譲渡ですが、アグリKJ(株)の新規事業となる根拠を説明していただけますか。</p> <p>3. 萩市とアグリKJ(株)の間で事業提携されたことのお知らせにアグリKJ(株)は市内大手事業所のホールディング会社と説明がありました。萩市企業立地促進奨励金の支払い条件には設備投資(建設費等)に対して10パーセントの奨励金が支払われるようになっています。では、市内大手事業所がアグリKJ(株)の建設部分などに関わられていますか萩市としてどのように査定評価されますか。</p>		

質問順位	10	質問者	佐々木 公 恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 高齢者の肺炎予防について	<p>1. 本市における高齢者の肺炎による死亡の現状と今後の見込みについて</p> <p>2. 高齢者への肺炎球菌ワクチン、インフルエンザの各ワクチン公費助成の内容と接種状況について</p> <p>3. 本市における高齢者の肺炎予防の一環としてインフルエンザ、新型コロナ、肺炎球菌と共にRSウイルス感染症についても疾患の周知と、成人・高齢者における感染予防への注意喚起について</p> <p>4. RSウイルスワクチン予防接種費用の一部助成の検討について</p>		
2. 共生社会の実現を推進するための認知症施策について	<p>1. 令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」について</p> <p>(1) 認知症に関する知識及び認知症の人に関する理解を深める取り組みの推進について</p> <p>(2) 軽度認知障害(MCI)の対応できる相談窓口と受診など、本市の現状と今後の体制について</p> <p>2. 認知症の人に寄り添う「ユマニチュード」推進について</p> <p>3. 認知症の人の行方不明者対策の強化について</p>		

質問順位	11	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 越ヶ浜明神池の環境整備について	<p>1. 近年、気候変動の影響により各地で気温の上昇や大雨をもたらしています。笠山から県道を通して流れ出る雨水（泥水）が池の中に流れ込んでいます。そこで、以下の点について萩市のお考えをお聞きします。</p> <p>(1) 池の中にはヘドロが堆積していると推測しますが、調査の必要があると思いますがお聞きいたします。</p> <p>(2) 大量の雨により泥水が池の中に流れ込んでいますし、水温も夏季には上昇すると思います。水質の悪化が懸念されますが水質調査の必要があると思いますがお聞きいたします。</p>		
2. 水上オートバイ事故への対処策について	<p>1. サマーレジャーの1つである水上オートバイの事故（人身及び物損事故）は、全国各地で頻繁に発生しています。萩市でもこの水上オートバイによる海水浴場での人身事故がおこり危険を伴うことから海水浴で楽しむ方々から「安全な水上オートバイの使用場所」や「海水浴場及び付近での水上オートバイの使用の制限を求める声」も未だに聞かれている現状です。菊ヶ浜海水浴場及び、浜崎緑地公園、美萩浜公園などの海のレジャーを楽しむ場所付近や船舶が係船してある湾内での水上オートバイの使用制限など海でのレジャーを楽しむ安全対策の確保が必要であると思います。そこで、以下の点について萩市のお考えをお尋ねします。</p> <p>(1) 現在の萩市での水上オートバイが使用可能な場所の周知は、どのようになっていますか。</p> <p>(2) 直近5年の水上オートバイ事故の発生件数をお知らせ下さい。</p> <p>(3) 海水浴場及びその付近での水上オートバイへの安全対策を、どのようにされていますか。</p> <p>また、関係官庁間の協議による安全に海水浴等が楽しめる場所の確保が来ていますか。例えば、立看板の設置などを講じるべきだと考えます。</p>		

質問順位	1 2	質問者	森田宗和議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 市役所内の、パワーハラスメント対策について	<p>1. 現在、兵庫県知事のパワーハラスメント等で、新聞、報道を、賑わしています。また、兵庫県議会では、100条委員会も開かれています。そこで、萩市役所内でのパワハラ、セクハラ行為の現状と、防止対策を聞きます。</p> <p>2. パワーハラスメント等について、毎年アンケート調査等実施していますか。</p> <p>3. もし、通報者がおられたら、保護は、どのような対策を講じるのかを聞きます。</p>		
2. 萩市カーボンニュートラル宣言について	<p>1. 市長は、2050年を目標として6月4日に萩市カーボンニュートラル宣言をしました。今後、萩市としてどのような対策をするのかを聞きます。</p> <p>2. 市民参加が大切と思いますが、市民の皆さんには、どのようなお願い、要望等しますか。</p>		
3. 新型コロナウイルスの第11波について	<p>1. 新型コロナウイルス第11波が8月にピークを迎えました。熱中症、コロナにかかり大変な方もおられたのではないかと推測します。萩市ではどのような対策をしましたか。また、今後の対策を聞きます。</p> <p>2. 萩市の経済は、観光が主幹産業です。特に8月は多くの観光客と帰省客が来られます。萩市では8月下旬まで何人の方がコロナにかかられましたか。重症者、入院の方はおられましたか。</p> <p>3. 9月定例会で、高齢者新型コロナウイルスワクチン定期接種事業を予算計上していますが、この事業では、高齢者以外は、無料接種できません。今、任意接種で、約1万5千円負担しなければなりません。多くの観光客に接する方、観光産業等、他市、他県の方に接する方がおられます。不安の方も多くおられます。希望者に限りインフルエンザ予防接種料金と同様にできませんか。</p>		

質問順位	13	質問者	村谷幸治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 自転車違反に反則金導入について	1. 16歳以上の自転車の交通違反を反則金制度（青切符）の対象にする改正道路交通法が成立しました。2年以内にはこのルール改正が施行されるとのことですが、小中学校において指導等どのように行っていくますか。		
2. 生活道路の速度規制について	1. 51cc以上のバイクを含む普通車は、一般道路での法定速度は60km/hと定められていましたが、一般道路のうち速度制限がかかっていなく、中央線などが無い区間について、最高速度を30km/hとする道路交通法施行令改正が7月に閣議決定されました。市道においては、積極的に標識などで規制をかけていくことが必要ではないかと感じていますがいかがですか。		
3. 雑式町内にある橋本川河川護岸の紫陽花について	1. 椿地区の雑式町内における橋本川の護岸法面には、約500本程度の紫陽花が植えられていますが、もっとアピールする手段を考えませんか。		

質問順位	14	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 渇水対策について	<p>1. 本年のように、雨が長く降らない時の渇水対策について聞く。</p> <p>(1) 予期せぬ気候であるが、水不足への対応は、その時期時期で対応をせざるを得ない。ポンプの購入等の費用の一部を補助金として、後付けで予算化できないか。</p>		
2. 市の事務等について	<p>1. 以下について、市の見解を聞く。</p> <p>(1) 第三セクターの株式会社において、総務省のガイドラインを適用しなければならない条件は、赤字決算が続く折りであり、黒字における決算においては、会社の取締役会の経営方針に、沿うべきであり、市及び議会と言えども、その方針に苦言を呈すものではないと考えるが、市の見解は如何に。</p> <p>(2) 第三セクターの株式会社における内部事務は、市の事務とは思えないが、市の事務となり得る範囲が有れば、示してください。(決算の議会への報告及び委託料の契約・支払い事務を除く。)</p> <p>(3) 100条委員会においては、不祥事件を持って、100条委員会を設置することであり、そして、証言を持って不祥事件を確定させ、その後の行政上の対応を考慮していくものとする。よって、100条委員会で、不祥事件を探し出すことではないと考えるが、市の見解を聞く。</p>		

質問順位	15	質問者	水津和男議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 漁業改革のための継続的な取り組み	<p>1. しろうお漁は、残念ながら本年度も不漁であった。再生には、イベントの継続と水揚げの拡大が必要不可欠であるがまずは資源回復に向けての取り組みについて、どのようにお考えかお聞かせください。今、考えられることは。</p> <p>(1) 小石の投入は継続するとして、量を増やす、場所を増やすことなどの追加はどうか。</p> <p>(2) 沿岸のカタクチイワシやしろうおの成魚の定点観測実施</p> <p>(3) 松本川以外での生態状況の把握。</p> <p>(4) 仔魚の栽培 などです。</p> <p>大事なのは、隣の席に研究開発メンバーが存在するに越したことはありません。これは、農林業も同じ。</p> <p>2. まふぐの流通改善</p> <p>ふぐの女王と言われていています。ならば、もっともっと女性目線で改革に取り組むべきと考える。獲ることは男性、その後の流通に関することは女性の意見を集約し改善取り組みしようではありませんか。越ヶ浜地区の市政報告会で、フグ調理師の増員をと提案がありました。</p> <p>(1) 萩市の免許保持者が何人か。</p> <p>(2) 必要人員はどの程度か。</p> <p>(3) 今後、5年程度を目途にスケジュールを立てる。</p> <p>(4) 料理メニューの開発。</p> <p>(5) 萩市内での加工、保管体制の整備。</p> <p>などについて、漁協女性部と他の女性連合会とで検討いただいたらと考えるが如何か。</p> <p>3. 瀬付きアジの資源回復を目指して</p> <p>萩市の一大ブランド魚である。しかし、ご多分に漏れず漁獲量は減少傾向にあり魚体も小振りになりつつある。何もしなければ、他の魚種と同様に衰退するばかりである。</p> <p>(1) ある瀬を特別区として、保護対象にするようなことが出来ないか。</p> <p>(2) 成魚を特別区の瀬近くで放流し、早いうちに稚魚を育てる仕組みを構築する。</p> <p>(3) 経過を定点観測し、状況把握と対策を講じていく。</p> <p>魚資源を回復するためのモデル事業として、取り組みして欲しいと考えるが如何か。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
2. 農業改革のための取組について	<p>1. 担い手が増える見込みが無くまた、生産力が低下し且つ経費がますます掛かり利益が出ない悪循環に陥っているのが実情かと思われます。</p> <p>6月の一般質問の中で、一部地域の農業法人が解散されている話がありました。</p> <p>今後農業をどう守って行くか、また食料自給率をどう確保していくか、そのためにどうすれば良いかなどの発想をする必要があるように強く感じています。ポイントは、</p> <p>(1) 経営の大規模化</p> <p>(2) 経験値をデータ化し作業指示をシステム化する など</p> <p>このことを、当該の大企業に萩市として投げかけ参入を呼びかけてみてはと考えるが、如何か。</p>
3. 各地域の課題問題点の取り組みについて	<p>1. 小地域レベルで取組可能な課題や問題点は、町内会組織の中で解決されていると思います。然しながら、地域全体（例えば大井全体）となると行事を優先するあまり課題や問題点を共有化して事業として改善に取り組むことに至っていないのが現状と思われる。</p> <p>一方、町内会の上位組織として自治会連合会があるがこの自治会連合会のなかで各町内会の課題や問題点の共有化を図り、取り組みが出来ているかとなると十分とは言えない。</p> <p>このすり合わせを十分にすることが、現場とのギャップを縮め現場（市民）の納得感に繋がると考える。</p> <p>市政報告会の意見交換の中でこの事を強く感じた。</p> <p>現場（他の団体組織も含む）と行政とのすり合わせ機会とその強化の在り方についてお考えをお聞かせ願います。</p>

